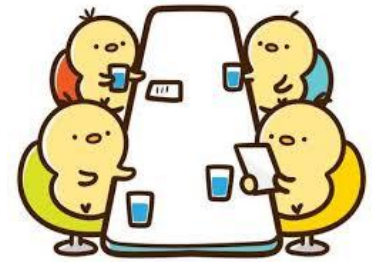


第27回おだわら支部総会 開催します

4月27日(月)10時30分～11時30分 堀之内公民館にて

2025年度まとめと2026年度の話し合いに参加しませんか。

どなたでも参加できます。お茶とお菓子を用意してお待ちしています。

フレイルを知ろう
に参加して

2月24日(火)
訪問看護ステーションとつか
理学療法士 小川準一氏を
講師に開催しました

案内のチラシを読んだとき私は今更聞いても間に合わないんじゃないかと思いましたが、フレイル真っ最中なのだからきっと役に立つこともあるだろうし、知っている方たちにも会えるだろうと思い、出かけました。講師の方の元気な声をまね、あっという間に口の中から頭の中、体の中まですっきりしました。皆にも会えたと「パタカラ」の運動なら私にもできるし貴重な一日でした。



飯田岡 大須

- 資料がわかりやすかった。
- 噛むこと大事、30回。夫はもっと噛んでいる。
- すぐに取り組める体操でよかった。
- コグニサイズも皆でやった。

4月の予定

7日(火)	13:30～	支部運営委員会
17日(金)	14:00～	編集会議
24日(金)	14:00～	機関紙準備
27日(月)	9:00～	機関紙折り作業
	10:30～	支部総会

老々介護に思う

夫がアキレス腱を断裂した。病院が終わった時間だったので救急車で近くの整形外科に行った。ギプス固定、少なくとも2か月の絶対安静を告げられ、入院治療をお願いしたが認知症があるため受け入れてもらえず帰宅。

目を離すとベッドから降り、歩いてしまうため私は夫の目の届く範囲にいなければならず、夜も眠れぬ状態。おむつ交換、ベッドの整備など家での介護が16日間続き私の身体はあちこち歪んでしまった。なんと情けないと思うと同時に年を感じた。老々介護の現実である。

ヘルパーさんをお願いしても私が家を空けられない現実は解消されるわけでもなく、ショートステイも騒ぐと断られる。病院は全て断られたが、ケアマネさんの紹介で安静を保っていたと目的で入院先が決まった。ほっと一息。心配な面もあるが、仕方ないとした。

こんな体験の中で思うことはたくさんある。特に老々介護に苦しむ人や認知症の受け入れ、治療および保護を目的とした施設があって欲しいと思った。

立石

耳寄りな情報

市の鳥コアジサシの観察会
(小田原市主催)

5月16日(土)9:00～11:00

場所：酒匂川右岸ソフトボール場脇

持ち物：飲み物、あれば双眼鏡

動きやすい服装

担当：頼(らい) 080-5643-9894

お電話待っています。